

## 会報・案内

### 平成16年度第5回理事会議事録

日 時：平成16年6月22日(火)14:00～17:00  
 場 所：社団法人 日本医学放射線学会 事務所会議室  
 司 会：遠藤啓吾理事長  
 出席者：池田 恢，石垣武男，大友 邦，久保敦司  
 杉村和朗，田村正三，西谷 弘，早淵尚文  
 本田 浩，松井 修，宮坂和男  
 山田章吾各理事，伊藤勝陽監事  
 欠 席者：隈崎達夫，中村仁信，平岡真寛各理事  
 楢林 勇監事

#### 議 題

1. 前回議事録の承認
  2. 第64回日本医学放射線学会総会について
  3. 放射線科専門医修練機関・協力機関新申請 認定及び承認の件
  4. 会計について
  5. 各委員会委員について
  6. 内保連委員変更について
  7. 専門医の更新資格について(日本消化器内視鏡学会宛要望)
  8. ECR meetについて(派遣費用，ブース展示)
  9. 日韓交流について
  10. AOQRについて
  11. 学会賞について(研究助成，板井賞)
  12. 日医放会誌について
  13. 学会歴史編纂について
  14. 放射線治療品質管理士に関する会議について
  15. 会員名簿発行について
  16. HELICSについて
  17. JRCについて
  18. 会告の承認
- 7月号 第64回日本医学放射線学会総会案内 II  
 第17回優秀論文賞について  
 日本医学放射線学会板井奨励賞募集要項について  
 日本医学放射線学会研究助成金制度の応募要項について  
 放射線科専門医修練機関認定および協力機関承認について

#### 報告事項

1. 委員会報告  
 専門医認定委員会  
 編集委員会
2. その他  
 議 事：  
 1. 前回議事録(案)について一部訂正を加えこれを承認した。  
 2. 第64回日本医学放射線学会総会について  
 石垣会長から第64回日本医学放射線学会総会の企画案及び進

捗状況について説明がなされた。特別講演，合同企画案，国際シンポジウム，教育講演，の準備状況，また今回からポスター展示については電子ポスターでの発表形式となる旨報告がなされた。

3. 放射線科専門医修練機関・協力機関新申請認定及び承認の件  
 6月の専門医認定委員会で審議された，放射線科専門医修練機関・協力機関新申請の認定および承認について専門医認定委員会より報告がありこれを承認した。

#### 3. 会計について

今月より従来資料に加え，新しく前期との各月ごとの収支比較表を加えた資料に基づき会計報告がなされた。

#### 4. 各委員会委員について

遠藤理事長より各担当理事からされた委員会委員推薦表に基づき説明がなされた。委員会については，一人の人が原則として2つの委員会まで所属可能とすることを確認した。委員が未定の委員会もあり再度検討が必要であるため，早淵理事に最終案を作成いただきメール会議にて審議を行うことが了承された。

#### 5. 内保連委員変更について

遠藤理事長より内保連委員について，日本医学放射線学会からの代表として河野敦委員から蓮尾金博委員に変更したい旨の提案が出された承された。

#### 6. 専門医の更新資格についての要望書について

日本消化器病学会宛の専門医の更新資格に関する要望書案について，遠藤理事長より説明がなされた。理事会で検討後，一部訂正を加え要望書を提出することが了承された。この件について，今後も学会としての対応を検討することが確認された。

#### 7. ECR meetについて(派遣費用，ブース展示)

国際交流担当の松井理事よりECRからECR meetの展示ブースについて連絡があり，かなり広いスペースを準備してくれているのでそれに合った展示内容を準備する必要があるのではないかと，またそのときの人の派遣費用も必要であるとの提案が出された。理事会で検討後展示については広報委員会と国際交流委員会が中心となり展示ポスター，パンフレット等を作成することとし，人の派遣も含め費用については国際交流基金より支出することが了承された。

#### 8. 日韓交流について

日韓交流について国際交流担当の宮坂理事より報告がなされた。今年は韓国側より，自治医科大学の杉本先生の推薦がなされた。派遣費用について，宿泊費は韓国側が負担，渡航費については学会で支払うことが既に了承されているので，今回の杉本先生については学会規定に基づき渡航費を国際交流基金より支払うことが了承された。

#### 9. AOQRについて

松井理事より片山先生より4月にシンガポールで開催されたAOQR報告について説明がなされた。AOQRへの取り組みについて，学会としてどのように活動を進めるか，今後の検討事項も含め松井理事，大友理事，宮坂理事が方針案を作成することとし，継続審議とすることとした。

## 10. 学会賞について

宮坂担当理事より今年度の研究助成金制度の応募要項案について、説明がなされた。理事会で検討後、応募締め切り期日の変更を承認した。また、板井奨励賞についても応募締め切り期日の変更が了承された。

## 11. 日医放会誌について

遠藤理事長より継続審議事項である学会誌の発行について現在学会誌編集を委託している編集社と話し合いが行われた件について、報告がなされた。学会誌について、平成17年は和文4号、英文8号発行予定現在で進めているが、会誌の編集委託は平成17年度で契約が解除されるため、その後の編集をどのように進めるか(オンラインジャーナルも含め)について、今期の課題としてすすめることが確認された。

## 12. 学会歴史編纂について

杉村理事より名誉会員の先生方が中心に進められている学会歴史編纂について委員会報告も含め作業状況、今後の進め方について報告がなされた。古い文献等をデジタル化、整理するための費用について検討がなされた。

## 13. 放射線治療品質管理士に関する会議について

早淵理事、池田理事より6月5日に開催された放射線品質管理士に関する会議についての報告がなされた。さらに協議を重ねて、業務内容確認、受験対象となる人、などを含め中間報告として8月頃にまとめる予定。

## 14. 会員名簿発行について

本田理事より今年度発行予定の会員名簿について説明がなされた。名簿は会員全員を対象とし、掲載内容については各自にアンケートをとり掲載希望内容を確認の上進める。平成17年2月発行予定で作業をすすめることを確認した。

## 15. HELICSについて

石垣理事より既に会員として登録されている医療情報標準化推進協議会について説明がなされた。継続会員として登録することが確認された。

## 16. JRCについて

遠藤理事長よりJRC監事について小西淳二先生を推薦することが了承された。

## 17. 会告の承認

7月号 第64回日本医学放射線学会総会案内II

## 第16回優秀論文賞について

日本医学放射線学会板井奨励賞募集要項について

日本医学放射線学会研究助成金制度の応募要項について 放射線科専門医修練機関認定および協力機関承認について

## 18. その他

杉村理事より放射線科PR企画案について資料に基づき説明がなされた。

JRCへ作成費用等も含め協力を依頼する。

## 報告事項

## 1. 委員会報告

下記の開催委員会について活動報告がなされた。

## 編集委員会

## 専門医認定委員会

## 2. その他

## 第429回日本医学放射線学会編集委員会議事録

日時：2004年6月16日 16:00 ~ 18:00

出席：久保敦司理事(委員長)、青木茂樹、竹原康雄

原田潤太、細井義夫、牧田幸三、道岸隆敏各委員

欠席：本田 浩理事、池田 恢、井上登美夫、稲田陽一

植松 稔、窪田宜夫、笹井啓資、蓑原伸一各委員

日本医学放射線学会和文雑誌

新編集委員会の構成

投稿と査読状況(2004年1月~6月)の報告

平成16年の投稿数は、1月2編、2月4編、3月4編、4月0編、5月0編、6月2編の計12編、また、投稿受付中の論文11編のうち、査読結果待4編、再投稿待6編、査読者決定1編であった。

2004年7月号掲載論文の報告

採用論文のうち7編(原著4編、研究速報2編、症例報告1編)のほか巻頭言、特別企画 放射線医学史1編、総説1編、地方会抄録2件を7月号に掲載する。

投稿規定の変更について

今回選任された新編集委員の氏名を記載し、また副委員長に原田潤太氏を選任、記載することになった。また非会員の投稿料の無料化に伴う投稿規定、投稿表紙の修正を行う。

巻頭言の依頼

巻頭言の執筆依頼の候補者の選出

館野之男先生の放射線医学史の掲載について

放射線医学史を7月号ならびに9月号に掲載を決定した。続編が入稿次第順次掲載する。

緊急シンポジウムについて

緊急シンポジウム“診断用のX線がガンを増やす”との論文は真実か?を本誌9月号の付録として特集することを決定した。監修を佐々木康人先生に依頼、また、シンポジストに依頼書を交付している。

総会学術大会における一般口演ならびに展示で発表された講演の中から座長より推薦された論文は107題(口演78題、展示29題)であった。推薦された発表者に対して、投稿の意志・投稿の時期について確認の連絡を行う。

英文誌(Radiation Medicine)

投稿原稿の現況報告

2004年1月の論文の投稿は、13編、2月は10編、3月9編、4月10編、5月13編、6月2編であった。

22巻3号目次の承認ならびに22巻4号以降の掲載予定の報告が行われた。

総会学術大会特別講演の総説の執筆依頼をすすめている旨の報告があった。

査読者一覧について所属などの更新を行うことになった。

担当編集委員よりの投稿論文についての意見があり、その検討を行った。

その他

広報委員会へ編集委員会より派遣することが決まり、それに伴い牧田幸三氏が担当者として選任された。

## 平成16年17年日本医学放射線学会各種委員会担当委員一覧

委員会名	委員長・担当理事	担当理事	委員
医学物理士認定委員会	山田 章吾	池田 恢	今村 惠子, 岩波 茂, 遠藤 真広, 鬼塚 昌彦, 久米 恭, 小泉 潔, 駒谷 明夫 齋藤 秀敏, 白土 博樹, 住 幸治, 田中 良明, 原田 康雄, 廣川 裕, 福田 明史 藤崎 達也, 前澤 博, 丸橋 晃
教育委員会	杉村 和明	松井 修	遠藤 真広, 小川 敏英, 小野 公二, 興沼 征典, 高橋 昭喜, 富樫おさじ, 西村 恭昌, 廣橋 伸治, 藤井 正彦
健保委員会	中村 仁信	本田 浩	足立 秀治, 石橋 忠司, 井田 正博, 井上 佑一, 大友 邦, 岡崎 正敏, 日下部きよ子, 久保 敦司, 古寺 研一, 陣之内 正史, 田中 良明, 築根 金博, 星 文雄, 土器屋卓志, 中島 康雄, 中元 和也, 難波 俊司, 似鳥 貞之, 望月 輝一, 吉川 淳 細矢 貴亮, 水沼 仁孝, 村中 光, 村山 貞之, 望月 輝一, 吉川 淳
広報委員会	西谷 弘	安藤 裕, 伊藤 亨, 江本 豊, 大野 和子, 岡田 進, 角藤 芳久, 角谷 真澄, 金澤 右, 笹井 啓賢, 佐々木雅之, 瀬戸 光, 徳植 公一, 富口 静二, 本田 憲業, 牧田 幸三, 丸橋 晃, 水沼 仁孝	
将来計画委員会	早淵 尚文	本田 浩	苜澤 和人, 油野 民雄, 石口 恒男, 江原 茂, 遠藤 真広, 大川 元臣, 大淵 真男, 岡崎 正敏, 角藤 芳久, 蒲田 敏文, 桑原 康雄, 阪口 浩, 佐藤 守男, 芝本 雄大, 菅 一能, 清 哲朗, 高橋元一郎, 竹田 真, 沼口 雄治, 廣田 省三, 本田 憲業
専門医認定委員会	松井 修	平岡 真寛 田村 正三	阿部 由直, 伊藤 勝徳, 伊集 久夫, 井上登美夫, 上谷 雅孝, 角谷 真澄, 北垣 一, 小須田 茂, 阪原 晴海, 澤田 敏, 中島 康雄, 副島 俊典, 原 輝一, 山下 康行 福田 国彦, 細谷 貴亮, 松永 尚文, 村田喜代史, 村山 貞之, 望月 輝一, 山下 康行
電子情報委員会	石垣 武男		安藤 裕, 煎本 正博, 江本 豊, 大山 永昭, 尾辻 秀章, 菅 信一, 紀ノ定保臣, 木村 通男, 櫛橋 民生, 佐々木康夫, 穴戸 文男, 島本佳寿広, 菅 一能, 利波 久雄, 西谷 弘, 西村 浩, 藤井 正彦, 松本 常男, 宮坂 和男, 村田 晃一郎 森山 博教
乳房撮影委員会	石垣 武男		石橋 忠司, 植松 孝悦, 内山菜智子, 遠藤登喜子, 岡崎 正敏, 小川 恭弘, 柿崎 大, 川島 博子, 築根 吉彦, 角田 博子, 東野英利子, 中島 康雄, 繩野 繁, 丸橋 晃
編集委員会	久保 敦司	池田 恢 本田 浩	青木 茂樹, 稲田 陽一, 井上登美夫, 植松 稔, 窪田 宜夫, 笹井 啓賢, 竹原 康雄, 原田 潤太, 細井 義夫, 牧田 幸三, 道岸 隆敏, 蓑原 伸一
放射線防護委員会	中村 仁信	平岡 真寛	阿部 由直, 石口 恒男, 岩波 茂, 宇野 公一, 大野 和子, 岡野 友宏, 岡本浩一郎, 日下部きよ子, 草間 朋子, 古賀 佑彦, 竹田 寛, 西澤おな枝, 野坂 俊介 藤岡 睦久
用語委員会	田村 正三		荒木 力, 兼平 千裕, 興沼 征典, 古寺 研一, 坂田 耕一, 阪原 晴海, 佐々木雅之, 上甲 剛, 蓮尾 金博, 林 邦昭
医療事故防止委員会	田村 正三	山田 章吾	市川 太郎, 今井 昌伸 本田 憲業, 水口 均, 鳴海 善文, 早川 克己, 廣川 裕, 福田 国彦,
国際交流委員会	宮坂 和男	松井 修	大内 敏宏, 佐久間 肇, 鳴海 善文, 三原 太